

猫堂の由来

《志 茂》

今から約二百五六十一年前の話。

古い野良猫が多く集まり、村に出て来て、鶏や飼猫やまた家の中まで荒して、村人は大変困り果ててしまった。

何とか猫を遠くにやることはできぬかと、庄屋の家に集まり相談した。その結果、「猫の好きな食物を与えるしか仕様がなかんべい」、と話が決まった。村の北の方、一キロほど離れた所に、二間四方の御堂を建てて、猫の好きな食物を村人がかわるがわる集めて、その御堂に置いて来るようにしたところ、猫どもは踊りを踊ったりして遊ぶようになり、それ以来村に出て来ても鶏や飼猫に害を与えなくなったという。

それからその土地を猫堂と呼ぶようになり、今も上猫堂、下猫堂という地名が残っている。

(話者 小林喜義)

猫堂



ベコツ原の猫の踊り

《小 中》

旧小中街道、弥吾坂の頂上に、ベコツ原という広い所がある。